



2022年4月27日

各 位

会社名 株式会社 広濟堂ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 黒澤 洋史
(コード番号 7868 東証プライム)
問合せ先 経営企画部 部長
小嶋 裕史
電 話 (03) 3453-0557

当社子会社における不正行為発覚に関するお知らせ

このたび、当社連結子会社である東京博善株式会社（以下「東京博善」といいます。）におきまして、同社の従業員による不正行為が発覚いたしました。

当社及び東京博善は、発覚後直ちに社内調査委員会を設置することを決定して調査を開始しました。調査により判明した内容につきまして下記のとおりお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、お取引先、市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることになりましたことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 不正行為の概要及び経緯

2022年1月に東京博善に対する東京国税局の税務調査の過程で、東京博善の従業員が過去複数年にわたり斎場内において金品を窃取していた事案が発覚しました。

当社及び東京博善は、発覚後直ちに、当社代表取締役社長（黒澤洋史）、当社専務取締役および東京博善代表取締役社長（根岸千尋）、当社社外監査役（沼井英明）及び当社顧問弁護士による社内調査委員会の設置を決定し、詳細な調査を開始いたしました。そして、当社及び東京博善は、公益を図る観点で国税局の調査等に協力し、同調査に支障を生じさせないようにするために、国税局の調査完了後に本件を開示するのが適当であると判断して調査を続けてまいりましたが、国税局の調査が完了したため、本件につき開示することといたしました。

東京博善は、不正を行った従業員に対する民事責任の追及、刑事責任の追及を視野に入れて、当該従業員から被害金額の回収に努めるとともに、東京博善の規程に照らして、厳重に処分する所存です。また、斎場内の金品の取扱いに関するルールの策定及び監視カメラ設置によるセキュリティ対策強化などの再発防止策を施すと共に、他

の従業員に対する指導、教育を徹底してまいります。

2. 業績への影響及び今後の対応

窃取された金品の売却により発生した収益や、貸倒引当金を2022年3月期の東京博善の決算及び連結決算で一括して計上する見込みですが、今年度及び過年度の事業年度における業績（個別・連結）に与える影響は軽微であり、2022年3月期の業績予想に変更はございません。また、過年度の財務諸表の訂正はなく、2022年度3月期の決算発表及び監査は通常どおり行われる見込みです。

当社及び東京博善は、今回の不祥事発生を厳粛に受け止め、原因究明、再発防止に向けてグループをあげて取り組んでいく所存です。

以 上